

飼料化情報公開体制構築事業  
未利用資源飼料化試験情報

1. 試験の概況

試験機関等名称		株式会社オルタナフィード（北海道）			
試験実施年度		平成 20 年度～平成 21 年度			
試験のタイトル（目的）		ポテトピールのリキッド飼料原料としての広域流通実証			
試験概要	未利用資源名	ポテトピール（じゃがいもの剥き皮）			
	対象畜種	畜種名	豚	家畜ステージ	肥育
	試験の内容	じゃがいも剥き皮の、栄養成分、安全性について調査した。じゃがいもの剥き皮をオンサイトで破碎ギ酸処理したものを配合飼料に幹物割合で10%添加して肥育豚に給与、生産成績、出荷成績及び肉質に与える影響について調査した。			
	効果の概要	オンサイト処理したじゃがいもの剥き皮は、良質な液状澱粉質原料として良好に保存された。肥育豚に 10%添加給与しても生産成績、出荷成績及び肉質に差がなく、コスト削減につながる可能性が示唆された。グリコアルカロイド毒素が残存していることから、20% を超える配合は豚の成長や嗜好性に影響が及ぼすことが予想された。			
この試験の実用化の可能性		実用化済み			
理由					

2. 【原料】 試験のために収集した未利用資源について

資源		未利用資源 1	未利用資源 2	未利用資源 3	未利用資源 4	未利用資源 5
排出物名称		ポテトピール				
排出元		食品製造業				
特 性	状 態	固形				
	内容物	単一製品 じゃがいも				
成分 (%)	乾物中・原物中	乾物中				
	水分	85% (原物中)				
	粗蛋白質	8.4%				
	粗脂肪	0.7%				
	可溶無窒素物	78.0%				
	ADFom					
	NDFom	4.2%				
	粗繊維	8.7%				
	粗灰分	4.2%				
品質保持期間		1 ヶ月程度				
処理 1 (飼料化のための一次処理)		破碎				
処理 2 (品質保持方法)		ギ酸				
留意点		腐敗が早い ため迅速な一次処理を行うこと。				

### 3. 【飼料】試験に給与した飼料について

特性	飼料 1	飼料 2	飼料 3	飼料 4	飼料 5
使用した未利用資源	資源 1				
飼料化処理加工方法	リキッド化				
給与飼料に占める未利用資源混入率 (%)	原物当たり 10%				
----- ベースとなる飼料	配合飼料あたり				
対象畜種	豚				
----- 家畜のステージ	肥育				
品質保持期間	2～3日				
給与効果（肉質・乳質、増体、コストへの効果）	配合飼料区と比較して肉質、増体に影響なかった。 10%配合で5%のコスト削減効果が期待。				

### 4. 試験結果詳細情報の公開について

公開の有無	報告書	
掲載誌等に発表した場合	著者名	株式会社オルタナフィード 饗庭 功
	題名	ポテト皮のリキッド飼料としての広域流通実証事業
	掲載誌(項)	未活用・未利用資源の飼料利用の検討
	発行所	社団法人中央畜産会
	発行年月	平成 22 年 3 月
所在地 (URL 等)		

### 5. 連絡先

住所	
電話番号	
e-mail	